

PRESS RELEASE

2021.11.15

公益財団法人ソニー音楽財団
(Sony Music Foundation)

“現代ホスト界の帝王”ROLAND がクラシック・コンサートに初降臨 「That's クラシック! ~光のオーケストラ~」2022年1月25日開催決定

公益財団法人ソニー音楽財団（所在地：東京都千代田区、理事長：水野道訓、英文名称：Sony Music Foundation）は、視覚と聴覚を刺激する新感覚オーケストラ LIVE「That's クラシック! ~光のオーケストラ~」を2022年1月25日（火）に東京国際フォーラム ホールCにて開催いたします。



ROLAND (イベント・ホスト)



川瀬賢太郎 (指揮)

That's
クラシック!

©Yoshinori Kurosawa

東京フィルハーモニー交響楽団

©上野隆文

「That's クラシック!」は、当財団が2019年に新しい時代のクラシック・コンサートとして立ち上げたシリーズです。撮影OK、SNS拡散OK、服装も自由と、クラシック音楽にありがちな堅苦しいルールに縛られることなく、没入感のある映像とのコラボレーションや、映える照明演出・特殊効果でエキサイティングな体験をお届けします。さらには、出演者による解説付きで、いつの間にかクラシック音楽が楽しくなる仕掛けも満載のコンサートです。

第2回となる今回は、自身もクラシック音楽を愛聴する“現代ホスト界の帝王”ROLANDが初めてクラシック・コンサートのイベント・ホストを務め、「闇から光へ」をテーマに、映画音楽の名曲「スター・ウォーズ」のテーマや、「凱旋行進曲」「威風堂々」等、誰もが知る選りすぐりのクラシックの名曲たちを壮大なオーケストラの演奏と圧倒的な映像・照明演出でお贈りします。いま最も注目を集める若き俊英指揮者、川瀬賢太郎と日本最古の歴史と伝統を誇る屈指のオーケストラ、東京フィルハーモニー交響楽団の演奏、そしてROLANDの巧みなトークで、ご来場の皆様に幻想的な非日常の世界へといざないます。

チケット価格は、S席5,000円、A席3,000円です。先行発売は2021年11月25日（木）から12月1日（水）までです。一般発売は2021年12月2日（木）よりスタートします。なお、当公演は各種感染症対策を行い開催いたします。

【公演概要】

◆公演タイトル

That's クラシック！～光のオーケストラ～

◆公演日時・場所

2022年1月25日（火）19:00 開演（18:15 開場）

東京国際フォーラム ホールC（東京都千代田区丸の内3-5-1）

◆出演

川瀬賢太郎（指揮）、東京フィルハーモニー交響楽団、ROLAND（イベント・ホスト）

※プロフィール：別資料

◆演奏予定曲

「スター・ウォーズ」よりテーマ（J. ウィリアムズ）

「ゴッドファーザー」より 愛のテーマ（ニーノ・ロータ）

バレエ音楽「白鳥の湖」より『情景』（チャイコフスキー）

歌劇「アイダ」より『凱進行曲』（ヴェルディ）

歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲（マスカーニ）

威風堂々 第1番（エルガー）

ほか

※やむをえず、曲目・出演者が変更になる場合がございます。

◆発売日

先行発売：2021年11月25日（木）～12月1日（水）

一般発売：2021年12月2日（木）

◆チケット価格（全席指定・税込）※未就学児入場不可

S席：5,000円/A席3,000円

◆チケット取り扱い

・ソニー音楽財団オンラインチケット <https://www.smf.or.jp/>

・イープラス <https://eplus.jp/>

・チケットぴあ（Pコード：207-181）<https://t.pia.jp/>

※チケットご購入の前に、当財団ウェブサイト掲載の「ご来場される皆さまへの大切なお願い」を必ずお読みください。

◆主催・問い合わせ

公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）03-3515-5261（平日10:00～18:00）

◆協賛

ソニー生命保険株式会社／ソニー銀行株式会社

【財団概要】

名称：公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)

理事長：水野道訓

設立：1984年10月2日

所在地：〒102-8353 東京都千代田区六番町 4-5 SME 六番町ビル

URL：<https://www.smf.or.jp/>

That's クラシック！～光のオーケストラ～

2022年1月25日（火）東京国際フォーラム ホールC

【出演者プロフィール】

●川瀬 賢太郎（指揮） Kentaro KAWASEA, Conductor



1984年東京生まれ。

2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻（指揮）を卒業。これまでに指揮を広上淳一など各氏に師事。2006年10月に行われた東京国際音楽コンクール＜指揮＞において1位なしの2位（最高位）に入賞、以後各地のオーケストラから次々に招きを受ける。海外においてもイル・ド・フランス国立響などと共演。

オペラにおいても、細川俊夫作曲「班女」モーツァルト作曲「フィガロの結婚」などを指揮、目覚ましい活躍を遂げている。

名古屋フィル正指揮者、神奈川フィル常任指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢常任客演指揮者、三重県いなべ市親善大使。東京音楽大学作曲指揮専攻（指揮）特任講師。2022年4月より札幌交響楽団正指揮者に就任。

●東京フィルハーモニー交響楽団（管弦楽） Tokyo Philharmonic Orchestra



1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティコンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』などの放送演奏の他、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>
facebook [/TokyoPhilharmonic/](https://www.facebook.com/TokyoPhilharmonic/)
Twitter [@tpo1911](https://twitter.com/tpo1911)
Instagram [tokyophilharmonicorchestra](https://www.instagram.com/tokyophilharmonicorchestra)

●ROLAND（イベント・ホスト）



東京・八王子生まれ。ホスト、実業家。

高校卒業後、大学をすぐに中退し18歳で歌舞伎町へ。

1年間の下積み時代を経たのち、歌舞伎町の売上記録を更新し続け「現代ホスト界の帝王」と称される。自身がオーナーを務めるホストクラブ「THE CLUB」を立ち上げ独立。

現在は実業家として脱毛サロン、美容院、アパレルブランド経営などの傍ら、TVや雑誌などメディアでも幅広く活躍。

また、アニメ好き、名門・帝京高校のサッカー部出身など意外な一面もあわせ持ち、YouTubeチャンネルは登録者105万人を超える（2021年10月時点）。